



SERVE TO UNITE MANKIND

全人類を結びつけるために奉仕せよ

(R.I. 会長 W. ジャック デービス)

## 第676回例会

1977~1978 第22号 1977. 12. 7

ないと思いますので一応お話し致します。ロータリー財団は教育の補助金を出してあります。それと研究グループの交換がございます。過去北海道では二度ほどオーストラリアと G.S.E. の交換をやった筈です。それと特別補助金これはロータリー財団の目的にそった立派な教育的又は善意的な事業に対して与えます。ロータリークラブとして忘れられないのは昭和22年です。この年ポールハリスがお亡くなりまして、その時に寄付金が追悼の為に財団によせられて、これから活躍が始ったわけです。それで大学院課程の寄付金の創設などがあり、そして、専門的訓練補助金、研究グループの交換、特別補助金等始ったわけで、そして1967年には大学課程奨学金のプログラムがもうけられました。

ロータリー財団によせられている寄付金はどうかと言うとこれは大変膨大なものです。全世界では1972年には24,753,887ドルだったものが、今年は60,665,799ドルになっています。日本では72年度3,429,816ドルでしたが77年6月末現在で14,509,404ドルと約4倍に増えています。これは日本の財団に対する寄与度としては約20%以上ですが日本の財団からの恩恵度は7~8%ですのでもう少し財団を利用して良いのではないかと思います。

### MEMO

#### ◎出席報告

会員数	69名	出席率	函館北(11/9)	98.55%
出席	47名		函館東(11/1)	97.78%
欠席	22名		函館(11/3)	祝日休会
他クラブ出席	21名		函館五稜郭(11/4)	100.00%
出席合計	68名		亀田(10/31)	91.18%
出席除外者	0名			

### 次回例会日 12月7日

プログラム クラブ年次総会  
お酒と免許制度について  
竹林朔三会員



ローターアクト副委員長 吉田 馨 会員

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30 例会場 国際ホテル  
事務所 函館市大手町5-10 日魯ビル 3階 電話(0138)23-3870

#### 本日のプログラム

クラブ年次総会 お酒と免許制度について  
竹林朔三会員

### 第675回例会記録

- ◎司会 下郡山 信 一会长
- ◎斉唱 手に手つないで
- ◎ビジター 岩見沢 R.C. 五十嵐与一郎君 札幌南 R.C. 神代 利臣君  
函館 R.C. 武内 光男君他9名 五稜郭 R.C. 松浦 百秋君他5名  
函館東 R.C. 中沢 竹也君他2名

### ●会長報告 下郡山信一会長

- 去る11月23日森 R.C. で第7分区の I.C.G.F.が、吹雪の中伊藤ガバナーがヘリコプターで到着され劇的に開催されました。非常に和やかで、手順が良く研究された立派な I.C.G.F.だったと思います。
- ガバナー月信第6号が参りました。その中でクラブの創立記念日について書かれていますのでご紹介致します。  
“去る10月20日のガバナー連絡会議の席上、従来意見の統一がされてなかったクラブの創立記念日につき、今後は、クラブ創立の日を以て創立日とし、従来一部に説のありました、R.I.の承認日をそれとする見解を否定することに決断いたしました。今後は各クラブ共、これに従って諸行事をご計画ください。”  
従いまして北クラブの創立記念日は6月16日で、R.I.の承認日が昭和39年10月19日であります。
- 又月信には10月の地区出席報告が載っております。これによりますと地区内55クラブ中第9位にランクされております。平均98.90%、この調子で参りますと来年の地区大会では出席優秀クラブとして表彰を受けるのではないかと考えております。

### ●幹事報告 北条 澄夫幹事

- 去る11月23日森 R.C. の主催で盛会に終了しました。
- 外山定男会員勲三等瑞宝章授与の祝賀会を12月2日午後6時より8時まで駅前拓銀ビル7階五嶋軒で行います。多数の出席をお願い致します。

### ●親睦委員会 中野 亮委員長

- 夜間例会並びにクリスマス家族会のお知らせ  
12月21日(水) 午後5時30分より8時まで、国際ホテルで開催します。皆様には往復葉書でご案内致しますので宜しくお願い致します。会費は会員5,000円(出欠にかかわらず)、家族・大人3,000円、小中学生1,500円となっております。

### ○ニコニコBOX投入のお知らせ

- 北村会員……なんとなく
- 小松会員…… ”
- 中野(自)会員…… ”
- 保坂会員…… I.C.G.F. 欠席のお詫び
- 大島会員…… ”
- 関本会員…… ”
- 田中会員…… ”

### ●卓話 “たばこあれこれ” 上野 智会員

私は鳥取県の米子に5～6年勤務したことがございます。鳥取県の先に、関の五本松の歌で有名な美保の関に、エビスさんをまつる、エビス神社があります。この神社は出雲大社と並ぶ有名な神社です。そのエビスさんが、対岸に住む美しいお姫様と、中海を渡って、夜毎デートを重ねていた訳であります。ある日のこと、いつもと違う時にニワトリが鳴いたのであります。エビスさんは夜明けと思ひ、あわてて舟で帰路についたのですが運悪く、權を海に流して

しまいました。しかたなく脚で舟をこいでいた時、ワニに脚をかまれ、大そう痛い目にあわれました。それ以来美保の人々は、自分達の神様のエビスさんをこんな目にあわせたのは余計な時に鳴くニワトリを憎み、ニワトリも、タマゴも食べなくなったと云うことです。

と上野会員は、以前勤務されていた地方のお面白い民話を話され、その話の中のタマゴからコロンブスを引き出し、ご自分の職業のタバコの歴史、例えば始めはかぎタバコから、そしてかみタバコ、現在のフィルター付までを、又、東・西の国が共に軍事資金調達用にタバコを専売にした模様など、あれこれ、お面白く聞かせて戴きました。

### ●職業奉仕とはどういうことか？

職業奉仕の基本的な考え方は、人間が社会に対して最も貢献するには、その職業を通じて行うということである。

ロータリーの職業分類原則は、各クラブが必ずその地元社会の職業構成を反映するのとしている。

各ロータリアンは、所属クラブで一つの職業分類の貸与を受けると、所属のクラブに対して自己の職業を、また、自己の職業に対してロータリーを代表する個人的な義務を引き受けることになる。

各会員がどのようにこの義務を履行しているかと尋ねることは、各クラブの権利と義務である。各クラブは、会員にこの義務について留意させるのに役立つばかりでなく、また、クラブ活動として、またロータリーの綱領にそった活動をその地元社会の目につかせるようなプログラムや事業を計画しなければならない。

この分野には、ロータリー・クラブが活用して好結果を収められる活動が沢山ある。

人気のあるその一つは、青少年に職業選択について相談してやる活動である。一例を挙げると、米国テキサス州コーパス・クリスティ・ロータリー・クラブが過去1年間実施してきた職業相談の活動がある。

それは「すばらしい仕事の世界」と呼ばれるプログラムである。このプログラムは、申し込まれた職業相談のプログラムにはいづれに対しても、相談員として応じられ人物となる400名以上の成人の職業人の横顔写真を地元の学校に配布して利用させているものである。各横顔写真の台紙の余白には、この人はどういう職業に就いているか、どういう所で働いているかという事だけでなく、この人はどうしてその職業を選んだか、その人の勤める知識や技能はという基礎的な人物情報と「私の職業は会社のためにどのように役立つているか？」「私の職業は生計を立てるためのほかに、私のためにどのように役立つているか？」というような質問に対する答が記載されている。

( R.I. ニュースより )

### ●ロータリーの現状

ロータリーは、1977年10月1日現在で、152の国と地理的地域内に17,423のロータリー・クラブと推計814,000名のロータリアンを有している。1977年7月1日以降26カ国において、新たに68のクラブが加盟を承認された。



●社会奉仕は人々の生活を向上させる

ロータリー・クラブは、積極的な奉仕プログラムによって、地域社会の生活を質的に向上させるのに、大いに寄与することができる。

社会奉仕は、色々なやり方で行なうことができる。個人的な資格や職業上の立場で、地域社会の諸問題を調査しているロータリアンは、地域社会が真に必要なとする要望事項 それらが、健康、雇用、環境に関係するものか、またはその他のものであるかをじきじきに確認することができる。

これについて、次のような一例が挙げられる。米国フロリダ州デイトナ・ビーチ・ロータリー・クラブは、近くの工業地区から必要な血液の補給を受けるのに経済的に役立つ移動血液車の「ミニ自動車」を寄贈した。この血液車によって、フロリダ州中部地域赤十字血液センターは、1,344単位の血液を採血した。

MEMO

●出席報告

会員数	名	出席率	函館北 (11/23)	98.57% 休会
出席	名		函館東 (11/15)	97.78% 97.78%
欠席	名		函館 (11/17)	95.15% 92.17%
他クラブ出席	名		函館五稜郭 (11/11)	100.00% 100.00%
出席合計	名		亀田 (11/11)	82.36% 91.18%
出席除外者	名			

次回例会日 12月14日

プログラム “道南経済の動向” 帝国興信所 函館支店長 金浜 亮三氏

SERVE TO UNITE MANKIND  
全人類を結びつけるために奉仕せよ  
(R.I. 会長 W. ジャック デービス)

第677回例会

1977~1978 第23号 1977.12.14



職業分類副委員長 斎藤 紀一会員

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30 例会場 国際ホテル  
事務所 函館市大手町5-10 日魯ビル 3階 電話(0138)23-3870

本日のプログラム

年次総会 道南の経済動向  
帝国興信所函館支所長 金浜 亮三氏

第676回例会記録

- 司会 下郡山 信 一会長
- 斉唱 奉仕の理想 君ヶ代
- ビジター 函館 R.C. 永淵 修君他7名 函館東 R.C. 小西 一郎君  
五稜郭 R.C. 島田 良雄君他2名 亀田 R.C. 小山田日出夫君